

## 情報公開文書

研究の名称	成人心臓および血管疾患の外科治療
整理番号	R2020065
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	外科学（呼吸・循環・総合外科） 深原一晃
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山大学附属病院において 2005 年以降から 2025 年に治療を受けた下記の成人（18 歳以上）心 / 血管疾患を有する患者</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 心臓 / 血管領域外科治療成績はこの 20-30 年で大きく改善し、術後成績は飛躍的に改善し、死亡率は待機手術では 2%以下となっている。一方で未だ緊急手術やハイリスク手術の予後については不明瞭な部分も多く残っている。近年、心臓血管外科学会や胸部外科学会が共同となり NCD とは別に日本成人心臓血管外科手術データベース（JACVSD）を作り、手術の予想死亡率や合併症が算出できるようになってきたが、治療時の年齢、合併症、身体的脆弱性（フレイル）、緊急性の有無などで検討されるべき側面を多く残しており、様々な角度からの分析が必要である。特に、疾患頻度の低い急性大動脈解離や重症心不全や成人先天性心疾患に至っては 1 例の経験でも学術的に貢献し得、いずれの疾患においてもデータの蓄積・分析が必要であると考えられる。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 富山大学附属病院では心臓及び血管の手術を 200～250 例 / 年程度行っており、北陸地方の基幹施設である。多くの症例を当院で継続的に経過観察しており、診療記録、検査所見、治療予後などを蓄積し続けている。以上のデータを用いて短期～遠隔期の治療成績を後方視的に分析する。</p> <p><b>【研究期間】</b> 2020 年 6 月 30 日 ～ 2025 年 12 月 31 日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表および論文発表</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	なし
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院第 1 外科 研究代表者 深原一晃
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	研究代表者 深原一晃
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7330

FAX 076-434-5032

E-mail fuka@med.u-toyama.ac.jp

担当者所属・氏名 外科学（呼吸・循環・総合外科）深原一晃